

日本音楽療法学会関東支部 会員の皆様

2016 年 2 月 23 日

関東支部研修委員会

## 2016年度日本音楽療法学会関東支部研修講習会開催のお知らせ

関東支部研修委員会では、臨床経過をまとめ、事例として発表する力をつけることを目的とした研修講習会「臨床から事例発表へ」を年2回開催しております。

昨年度も6月21日、11月8日の2回研修講習会を大勢の方にご参加頂き、大好評のうちに終えることができました。

本研修講習会は音楽療法士としての資質向上はもとより、関東支部会員間の交流も目的としております。

事例発表者は、サポーターによるアドバイスを受けながら発表原稿を仕上げ、発表当日はサポーター、司会者、会場からなど様々な角度からの助言を得ることができます。

事例研究は音楽療法の臨床の質と深く繋がるものです。音楽療法の臨床をまとめる作業はもとより、研修会に参加して様々な事例に出会うことは臨床の新たな視点を見出すことにもつながる重要なことです。

今年も下記の要領で研修講習会を開催致します。

皆さまのご参加をお待ちしております。

### 記

主催：日本音楽療法学会関東支部

担当：同支部研修委員会

テーマ：臨床から事例発表へ

●日時：

第5回 2016 年6月19 日（日）10:30 ～ 16:00

第6回 2016年11月13日（日）10:30 ～ 16:00

●会場：日本福祉教育専門学校 高田校舎（JR 高田馬場下車徒歩7 分）

●内容：

10：30 ～ 12:00 講演（第5回講師は鈴木千恵子 先生）

13：00 ～ 15:10 事例発表2題

15：20 ～ 16:00 総括 インフォメーション

### ※第5回研修講習会参加者募集について

① 研修会当日参加者申込受付は5月9日から行い、先着100名とします。

定員になり次第締め切ります。

キャンセルされる場合は必ず関東支部事務局へメールでご連絡ください。

事務局の事務作業上、キャンセル等の連絡は6月16日（木）までとさせていただきます。

② 参加費 1,000 円

2015 年度関東支部会費を納入した関東支部会員はどなたでも参加できます。当日会場にてお支払い下さい。会費納入されていない会員は参加できませんので、必ず支部会費納入確認の上で参加申し込みをして下さい。

③ 受講証明書

当日参加者には、支部講習会証明書として、資格認定の場合は 5.5 ポイント、資格更新の場合は 5 ポイントがつきます。

参加ご希望の方は以下を明記の上、[sibu-kenshu@jmta-kanto.jp](mailto:sibu-kenshu@jmta-kanto.jp) 宛にメールでお申し込み下さい。

- ① 氏名 (ふりがなも書いて下さい)
- ② 正会員・学生会員いずれか (会員番号を記入)
- ③ 住所
- ④ 電話番号 (日常繋がりやすい番号)
- ⑤ パソコンメールアドレス
- ⑥ どのような方が講義の対象でおられるかわかった方が講義しやすいので、できれば書いて頂きたいと思います。
  - ・臨床経験の年数はどのくらいですか？
  - ・事例をまとめた経験はありますか？
- ⑦ 参加の申し込みは 5 月 9 日からです。

メールのみの受付とします。受付開始前は受け付けません。100 名先着順

事例発表応募、当日参加申し込みとも、申し込み先は [sibu-kenshu@jmta-kanto.jp](mailto:sibu-kenshu@jmta-kanto.jp) です。

### ※第5回研修講習会事例発表者応募について

サポーター (サポーターは、指導者であり講師です。発表分野に応じて、発表経験のある認定音楽療法士が担当します) のアドバイスを受けながら事例をまとめ、事例発表をすることができます。

#### 1. 事例発表応募条件

① 応募資格は2015年度支部年会費納入済みの正会員の方。

ある程度臨床経験があるが、発表経験は余りない方を対象にします。

② 発表対象事例は、セッション回数10 回以上の臨床事例、(自身がセラピスト、またはコ・セラピスト) であること。領域は問いません。

事例発表は毎回のセッションの記録に基づいたものであることに限ります。

応募受付開始は、3月7日、締め切りは、3月31日

- ④ 応募方法：発表を希望する事例について、対象者・セッションの構造・セッションの経過などについて A4 1枚に支部大会発表要領と同様（考察までは書かなくて良い）にまとめて、添付ファイルとして下記メールアドレスにお送り下さい。

sibu-kenshu@jmta-kanto.jp

- ⑤ 応募に際しては必ず対象者及び施設の同意書をもって下さい。

## 2. 事例発表者決定後の流れ

- ① 決定者はエントリーフィとして1万円を1週間以内に関東支部事務局に振り込んで頂きます。

サポートは振り込みが確認されてから開始されます。

- ② 準備期間のサポーターとのやりとりについて

4月4日より～6月12日

3回程度の指導 最初だけは面接等直接指導 後はメールでの指導

5月9日 中間査読原稿をメール添付で提出

5月9日～6月12日

中間査読を通過した人は2回程度のメール指導

※最初以外の指導はメールでの指導とします。

6月12日 最終査読原稿締め切り

最終査読原稿以後の修正は認めません。

- ③ 査読により、発表に適さないと判定されることもあります。
- ④ 中間査読、発表原稿とも関東支部地方大会規定に準じ、A4用紙に、上下30mm、左右25mmの余白を設け、文字数44、行数42、字体MS明朝、フォント11、Microsoft Wordで作成して下さい。
3. 発表者には学会規定の発表ポイント（認定100ポイント、更新8ポイントが付与されます）。

※当研修会で発表した事例は既発表となり、他学術大会などで発表することはできません